

広報部活動報告

20180520 木下寧子

本日の報告内容

- ▶4月の定例会以降の活動内容
- ▶HP更新についての概要
- ▶鹿の餌やり防止キャンペーンについての概要
- ▶Drop Boxの活用方法の説明

4月定例会以降の活動

- 20180427 18時半～、(高谷、小川、吉田、中川、市川、木下)
 - 1、HPの更新 これまでのHPの内容確認、更新に際しての内容の意見交換
 - 2、鹿の餌やり防止 キャンペーンの手法、流れなどの大枠をきめる
(ご参加くださった皆様、平日の夜に遅い時間まで本当にお疲れ様でした)
- 20180504 15時～、(高谷、小川、市川)
鹿の餌やり防止 イラスト、キャッチコピーについての相談
- 20180514 15時～、(高谷、小川、木下)
 - 1、鹿の餌やり防止の助成金申請書の確認
 - 2、HPの更新 進行状況の確認
- 20180514 15時～、(小川、河合、木下)
 - 1、鹿の餌やり防止 チラシ文章、挿絵の相談
 - 2、HPの更新 進行状況の確認

報告事項

HPの更新

2015年の開設以来、ほとんど更新されておられません。2,018年4月定例会での要望から、大々的にリニューアルする事になりました。リニューアルに伴いまして、

HPを見ただけで、宝の森の活動趣旨や活動内容、活動場所、メンバーのことなど・・・

宝の森のリアルタイムの活動全容がなるべく伝わりやすいようにしていきたいと思っています。

4月定例会以降の部会への参加者から下記の内容が挙げられています

- ・宝の森の活動を分かりやすく説明する(紙芝居の内容に沿って、ナンキンハゼや鹿の問題について詳しく書く)
- ・宝ヶ池の森の紹介(京都市内の住宅地内に有る里山であることや、沢山の利用者が居ることや、公園である事などの特徴、植生、かつてはどんな生き物が居たのか、今は何が居るのか)
- ・宝の森の活動場所のマップを作成する(宝の森オリジナルのストロリーマップの作成をする)
- ・設立以降の宝の森の活動実績を載せる
- ・宝ヶ池の森での今後の活動(それぞれの部会の活動報告)
- ・今後の活動予定(決まっている今後半年間の予定)

- ・メンバー紹介（各々のプロフィール紹介）
- ・現在のブログと（さくらのブログ引越しの予定、）

5月定例会での要望

- 小川さん作成のHPの原案をもとにみんなで改良点などを考える
- 写真の提供のお願い
 - ・HP トップ写真-宝ヶ池の森のきれいな写真（象徴的な風景だと嬉しい）
 - ・生物や植物の写真-現在居る生き物、過去に居た生き物
 - ・宝ヶ池のお勧めスポットの写真（ストロリーマップに使う）
 - ・各部会、定例会での活動風景
 - ・会員各個人のプロフィールの写真
 - ・これからのブログ更新（各部会のブログ作成。定例会での報告をブログにアップしていく）

鹿の餌やり防止キャンペーン

宝ヶ池周辺での鹿への餌やりが目立つので、餌やりを防止するためのキャンペーン活動を行う事にした。

・左京区の助成金、地域活動部門への申請

20180515 申請済（20万円）

・宝ヶ池周辺のお店へのチラシ配布の協力依頼

（国際会館、宝ヶ池駐車場脇に有るカフェ、ポート屋、たこ焼き店、プリンスホテル、宝ヶ池通りや白川通り沿いの店舗、学校、近隣の町内会へ）まずは配布チラシが出来る前にお願いに行く。

・鹿餌やり禁止ステッカーのデザイン方法

当初コンペ形式としていましたが、デザインを担当して頂ける3者（市川さんの同僚の方、京都造形大 OB の方、高谷さんの息子さん）の案すべて利用する方向で進行中です。（デザイン案締切り20180630）

・キャッチコピーの決定

キャッチコピーは、餌を与えないでください、というお願い（受動的）コピーではなく、自発的な『私は餌をやりません』という宣言的なコピーに仮決まりしています。

・ステッカーの活用方法について

宝ヶ池を普段から利用している人に、宣言ステッカーとして公園利用時に体や持ち物に貼ってもらう。また、他の地域で鹿（野生動物への餌づけ）に困っている地域にはHPを通してステッカーを自作して自由に使ってもらえるようにする。

ずっと使ってもらえるようにするために、缶バッチにした方が良いのでは？（高岡）の提案が有り、宝の森がキャンペーンで配布するのは缶バッチにする事にした。

・配布チラシのデザインに関して

配布チラシはA4裏表で作成する。表はキャッチコピーとデザインを印刷。裏面には鹿に餌を与えてはいけない理由を文章（河合）と挿絵（小川）で説明する。

キャンペーン活動日に缶バッチと共に配布する。

Drop Box の活用方法の説明

昨日（20180519）にメールで回させていただきました、Drop Box の活用をお願いいたします。

説明は別紙（宝の森 Drop Box 使い方）参照